2026～2030年（令和8年～12年）

第3次　和田岡地区“まちづくり計画”

住民が安全で安心な暮らしと強い絆を感じる「和田岡」

2026年（令和8年）　4月

和田岡地区まちづくり協議会

第3次 和田岡地区“まちづくり計画”

2026年～2030年(令和8年～12年)

『 住民が安全で安心な暮らしと、強い絆を感じる”和田岡” 』

… これが地域全体の将来像(ビジョン！)として継続

(1)計画策定の背景

和田岡“まちづくり計画”は 10年前の1次…そして2次と「同じ構想と目的」にて進められて居り、
“それ(構想と目的)”は 現在の和田岡地区の実態／現状にも沿っていると考えます。
併せて、その具体的な活動内容は
変化する社会環境や地区の様子に“少しずつ対応(変更／改善)”し、今も継続して居ます。
そして、その結果, 成果は、将来像に掲げた“強い絆つくり”に繋がっていると確信します。
よって、3次の計画に於いても“それらを継承＆改善”する事とします。

(2)分野別活動

住民のふれあい 世代を超えて楽しく参加できるイベントの企画. 運営をし、絆を深める。

○目的
“人が集まる場” を提供し、地区住民の会話と笑顔を増す。
○主な活動
スポーツ交流会・納涼祭・新体力測定・文化交流会・歩け歩け大会
○役割組織
まち協専門部を中心に区長会等が各々分担したり、組織全体で対応
○期間
各々の専門部が、年間を通して計画. 準備し、対象時期に実施
○課題
誰もが参加できる内容への工夫

安全・安心 地域のリスクを知り、災害や犯罪・事故等の心配の少ない街づくりを目指す。

◎目的
地区内防災, 防犯, 交通安全, 子供の通学等に於ける“地域ぐるみ”での活動を支援
◎主な活動
広域避難訓練 ・地域安全推進委員 ・防犯パトロール ・交通安全街頭指導
◎役割組織
区長会, まち協専門部(交通部・生活環境安全部), 地区ボランティアの方々
◎期間
各々の組織が、年間を通して計画, 運営
◎課題
活動を安定的に継続する為の 人材確保と継承方法の確立

＊裏面あります。

高齢者支援　まち協，福祉協議会，各自治区との連携強化し、活動内容を更に充実。

○目的
健康で生きがいを持って皆が集まれる場の提供と支援
○主な活動
和会，地域出前講座，敬老会，見守りネットワーク
○役割組織
地区福祉協議会，区長会，まち協専門部
○期間
各々の組織が年間を通して計画，準備し実施
○課題
多くの方に参加して頂く為の内容と手段の模索

子育て支援　福祉協議会を中心として、区長会やまち協組織の支援を増す。

◎ 目的
保護者が安心して生活，就労できる様に、地域で見守り，育む支援
◎ 主な活動
親子ふれあいの部屋　・学童保育　・小学校野外活動
◎ 役割組織
地区福祉協議会　・地区ボランティアの方々
◎ 期間
各々の組織が、年間を通して計画，準備し実施
◎ 課題
担い手不足

（3）上記活動に於いて“大切なこと”

・常に活動内容に関する『 改善意識 』を持ち、活発な『 意見交換 』をする。
　＊ “更に良くするには？”の意識で全員で積極的に会話をしましょう。
・事後の反省会や参加者からの意見を“確実に反映”出来る様にする。
　＊ 担当部門だけでなく組織全体で考え，対応しましょう。
・年度末には 活動の効果に関する『 組織としての評価 』をする。
　その評価結果にて、次年度の活動内容を修正したり、変更もしくは中止も検討する。
　＊ 評価内容は 次年度の役員へ“申し送り”として「まちづくり計画」を継承しましょう。

これらに沿って

担当や組織の枠を超えた“意見や提案”が出来る場を作って行きます。

以上

2026年3月末 作成